

静岡市清水区感染症発生動向

2019年 46週

集計期間 11/11-17

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症						1								1	
咽頭結膜熱					1	3		1						5	
溶連菌感染症											1	1		2	
感染性胃腸炎			2	2	2	3	3		3		4	7		26	
水痘									1					1	
手足口病		1	3	2	2				1					9	
伝染性紅斑							1	1			1			3	
突発性発疹															
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS								1				2		3	
小児科Flu			1					3	3	1		5		13	
小児科定点総数 63 増減 -13 前週比 82.9% 定点当たり 10.5 病院:開業医 3:60 増減 +1:-14															
内科Flu													1	1	2
インフルエンザ総数 15 増減 -12 前週比 55.6% 定点当たり 1.7 小児科:内科 13:2 増減 -9:-3															

総数63、前週の82.9%と、さらに減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比83.8%、定点当たり4.3と首位ですが少数です。

2位は、インフルエンザ、前週比59%、定点当たり2.2と、今週も半減です。

3位は、手足口病、前週比90%、定点当たり1.5と、残存しています。

以下は定点当たり1未満ですが、咽頭結膜熱5名が目立ちます。

残りは、伝染性紅斑、マイコプラズマ3名づつ、溶連菌2名、RS、水痘1名づつです。

報告対象外ですが、hMPVも2名報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比55.6%、小児科は3、内科は1定点から報告です。

小児科はA型12名、型不明1名、内科は、すべてA型です。

11/17小児科休日当番医は、来院数58名、胃腸炎8名、インフルエンザA型3名、

水痘1名とご報告をいただいています。

2009pdmだからでしょうか、インフルエンザ、急速に減少しています。